

## (8) 試験受験について

### ① 所持品の扱い

- ・試験中は、学生証を机の上に置くこと。学生証を提示しない者は、試験を受けることができません。万が一学生証を忘れた者は、試験開始前に学務課工学部担当に申し出て、仮学生証（当日のみ有効）の交付を受ける必要があります。
- ・試験時間中に、机の上に置けるものは、「学生証」「鉛筆・シャープペンシル」「カバーを外した消しゴム」「時計」「鉛筆削り」「ティッシュペーパー（中身のみ）」「透明な定規」です。これ以外の所持品を置いてはいけません。（別途指示があった場合を除く。）
- ・机の棚の中は、必ず空の状態にすること。
- ・試験時間中は、「時計のアラーム」を使用してはいけません。
- ・携帯電話やスマートフォン等の電子機器類は、試験室に入る前に電源を切ってかばん等に入れておくこと。電子機器類を時計代わりに使用することはできません。
- ・かばんは蓋のできるものとし、蓋のないものは預かることがあります。

### ② 遅刻者の入室

試験開始後30分を経過してからの遅刻者の入室は、原則として認めません。

### ③ 試験時間中の退室

試験開始から30分以内の退室は、原則として、退室を認めません。試験中の発病又はトイレ等やむを得ない場合には、手を挙げて監督者の指示に従うこと。

### ④ 試験時間中の監督者の指示

試験時間中は、監督者の指示に従うこと。従わない場合は退室させることがあります。

### ⑤ 答案用紙の配付を受けたときには、必ず「学部・学生番号・氏名」を所定の箇所に記入してください。